

Japan Endovascular Treatment Conference 2022 (JET2022)

Medical Staff Session

6月11日(土)

9:00～10:30 「PADの歩き方:跛行篇 ～受診からカテ入室まで」

座長：林 愛子(松山赤十字病院 検査部)

榑 聡子(春日部中央総合病院 リハビリテーション科)

パネリスト: 鈴木 健之(東京都済生会中央病院 循環器科)

小川 祐貴(坂総合病院 臨床工学室)

井上 健 (奈良県立医科大学附属病院 中央放射線部)

演者：

PADを知る。

鈴木 健之(東京都済生会中央病院 循環器科)

跛行ガイドラインを知る。

相原 英明(筑波メディカルセンター病院 循環器内科)

ABIレポートを読む。

三木 俊(東北大学病院 生理検査センター)

ABIを疑う

榑 美奈(松山赤十字病院 検査部)

PADのCTA画像を診る。

橘高 大介(昭和大学藤が丘病院 放射線技術部)

3次元処理でPADの画像を活かす。

井上 健(奈良県立医科大学附属病院 中央放射線部)

血管エコーで完璧な術前検査をする。

林 愛子(松山赤十字病院 検査部)

血管エコーでは不十分な術前評価を知る。

高尾 由範(大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部)

10:30～12:00 「PADの歩き方:跛行篇 ～EVTから退院後日常生活まで」

座長：倉田 直哉(関西労災病院 臨床工学部)

石田 啓介(仙台厚生病院 検査部)

パネリスト: 佐々木 伸也(坂総合病院 循環器科)

森 正志(森之宮病院 リハビリテーション部 理学療法科)

佐保 辰典(小倉記念病院 放射線技師部)

演者：

最新のデバイスを知る。

山田 裕紀(済生会横浜市東部病院 臨床工学部)

腸骨動脈を安全に治療する。

原田 拓也(東京済生会中央病院 血管外科)

イメージングを思う。

倉田 直哉(関西労災病院 臨床工学部)

大腿膝窩動脈、最新のデバイスチョイスの正解を知る。

澤田 望(札幌心臓血管クリニック 臨床工学科)

EVT の看護を考える。

米川 純(松阪中央総合病院 看護部)

患者の声を聴く。

吉田 未来(森之宮病院 看護部)

運動療法で跛行と向き合う。

佐々木 拓良(国際医療福祉大学塩谷病院 リハビリテーション室)

至適な運動処方をする。

瀧野 皓哉(岐阜ハートセンター 心臓リハビリテーション室)

13:20～14:50 「PAD の歩き方:CLTI 篇 ～受診からカテ入室まで」

座 長 : 高尾 由範(大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部)

小宮 由美子(小倉記念病院 検査技師部 第二生理検査課)

パネリスト: 宇都宮 誠(TOWN 訪問診療所 城南院)

小川 祐貴(坂総合病院 臨床工学室)

今岡 信介(大分岡病院 総合リハビリテーション課)

演 者 :

CLTI と向き合う。

宇都宮 誠(TOWN 訪問診療所 城南院)

チームを作る。

加藤 拓(音羽病院 心臓内科)

SPP を知る。

田村 仁香(大阪府済生会中津病院 検査技術部)

SPP の問題を知る。

宮内 隆光(松山赤十字病院 検査部)

PSVR を疑う。

岩永 大(関西労災病院 中央検査部)

MRA を使う。

佐保 辰典(小倉記念病院 放射線技師部)

CT/MR を再考する。

石橋 智通(筑波メディカルセンター病院 放射線技術科)

カテ前に EVT を考える。

木村 雅喜(京都第一赤十字病院 循環器内科)

14:50～16:20 「PADの歩き方:CLTI篇 ～血行再建」

座長：倉田 直哉(関西労災病院 臨床工学部)

濱口 純江(関西労災病院 看護部)

パネリスト：土谷 武嗣(金沢医科大学病院 心血管カテーテル治療科)

三木 俊(東北大学病院 生理検査センター)

石橋 徹(土谷総合病院 診療技術部 放射線室)

演者：

CLTIにEVTをする。

小川 祐貴(坂総合病院 臨床工学室)

CLTI-EVTの限界を知る。

大山 浩樹(関西労災病院 臨床工学室)

外科治療に重きを置く。

児玉 章朗(愛知医科大学 血管外科)

造影をする。

石橋 徹(土谷総合病院 診療技術部 放射線室)

遠位穿刺を用いる。

中曽根 由希(総合東京病院 臨床工学科)

動きを止めキレイに撮る。

濱口 純江(関西労災病院 看護部)

鎮静する。

新井 翔太(岸和田徳洲会病院 看護部)

LTI-EVTの看護を考える。

岡林 裕代(岡村病院 看護部)

16:50～18:20 「PADの歩き方:CLTI篇 ～カテ後、創傷管理から病院後継続加療まで」

座長：林 愛子(松山赤十字病院 検査部)

倉田 直哉(関西労災病院 臨床工学部)

パネリスト：高尾 由範(大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部)

大浦 紀彦(杏林大学医学部 形成外科)

榊 聡子(春日部中央総合病院 リハビリテーション科)

小川 祐貴(坂総合病院 臨床工学室)

演者：

手技終了を確認する。

石田 啓介(仙台厚生病院 検査部)

傷を診る、直す。

辻 依子(神戸大学医学部附属病院 形成外科)

傷を管理する。

岡林 裕代(岡村病院 看護部)

病院でリハする。

今岡 信介(大分岡病院 総合リハビリテーション課)

家でリハする。

松本 純一(TOWN 訪問診療所)

歩くか歩かないかを定める。

森 正志(森之宮病院 リハビリテーション部 理学療法科)

榎 聡子(春日部中央総合病院 リハビリテーション科)

靴を選ぶ

宇津野 勝(守谷慶友病院 リハビリテーション科)

EVT の歩き方

全員

6月12日(日)

9:00～10:30:「戦慄のエコー・エコーの旋律」

演者：

どうしても診たい腸骨動脈～腸管ガスと肥満～

小宮 由美子(小倉記念病院 検査技師部 第二生理検査課)

見やすいはずなのに！大腿膝窩動脈～高度石灰化～

藤崎 純(東邦大学医療センター大橋病院 臨床生理機能検査部)

どこまで測ればいいのか PSVR～あり過ぎる病変～

林 愛子(松山赤十字病院 検査部)

CLTIと膝下血管～アプローチと血流イメージングの選択

久山 祥子(関西労災病院 中央検査部)

CLTIと膝下血管～超低流速と石灰化

石田 啓介(仙台厚生病院 検査部)

CLTI～限りある中での検査～時間・機器・患者状態～

藁谷 直人(岸和田徳洲会病院 臨床検査科)

治療後再発の表在静脈エコー

星野 祐二(福岡山王病院 血管外科)

D-dimer が高いんです～大腿骨頸部骨折術前下肢静脈エコー

住ノ江 功夫(姫路赤十字病院 検査技術部)

10:30～12:00:「初心者のための VA ハンズオンセミナー」

トレーナー：小林 大樹(関西労災病院) 人見 泰正(桃仁会病院)

山本 裕也(大川 VA 透析クリニック) 根本 一(横浜第一病院)

レクチャー：小林 大樹

ハンズオン